

高等学校 令和7年度（1学年用）教科 芸術 科目 書道Ⅰ

教科： 芸術 科目： 書道Ⅰ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：河西

使用教科書：（ 光村図書「書Ⅰ」 ）

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】求められている制作のための技能や、書や書の周辺に関する知識を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】意図に基づいて創造的に構想し、表現を工夫している。書に関する見方・考え方・捉え方についてよく考察し、事実や根拠を踏まえながら述べる。

【学びに向かう力、人間性等】与えられた課題に対し、自主学習を行い、期限内に提出する。各課題に積極的に参加し、わからないところがあれば質問、または調べたりしながら理解につなげる。

科目 書道Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
求められている制作のための技能や、書や書の周辺に関する知識を身に付ける。	意図に基づいて創造的に構想し、表現を工夫している。書に関する見方・考え方・捉え方についてよく考察し、事実や根拠を踏まえながら述べる。	与えられた課題に対し、自主学習を行い、期限内に提出する。各課題に積極的に参加し、わからないところがあれば質問、または調べたりしながら理解につなげる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	唐時代の主な楷書、孔子廟堂碑、九成宮の臨書、北魏時代の楷書、四字熟語 【知識及び技能】 唐三大家の特徴について学び、書法の違いを知る。 【思考力、判断力、表現力等】 強い起筆を学び、条幅サイズに臨書し、文字のバランス、配分などを指導する。 【学びに向かう力、人間性等】 好きな四字熟語を選び、半切りサイズに清書する。	・教科書 ・硯 ・墨 ・半紙	【知識・技能】 求められている制作のための技能や、書や書の周辺に関する知識を身に付けられているか。 【思考・判断・表現】 意図に基づいて創造的に構想し、表現を工夫しているか。書に関する見方・考え方・捉え方についてよく考察し、事実や根拠を踏まえながら述べているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 与えられた課題に対し、自主学習を行い、期限内に提出できたか。各課題に積極的に参加し、わからないところがあれば質問、または調べたりしながら理解につなげられたか。	○	○	○	28
2 学 期	行書 集王聖教序 漢字仮名交り文 【知識及び技能】 行書の美しさを古典から学び取り、独特の柔らかさを表現する。楷書との違いを学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 筆の使い方、運筆を学ぶ。文字の美しい流れを感じとる。 【学びに向かう力、人間性等】 教科書に基づき、好きな書体を工夫して書く。	・教科書 ・筆 ・硯 ・墨 ・半紙	【知識・技能】 求められている制作のための技能や、書や書の周辺に関する知識を身に付けられているか。 【思考・判断・表現】 意図に基づいて創造的に構想し、表現を工夫しているか。書に関する見方・考え方・捉え方についてよく考察し、事実や根拠を踏まえながら述べているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 与えられた課題に対し、自主学習を行い、期限内に提出できたか。各課題に積極的に参加し、わからないところがあれば質問、または調べたりしながら理解につなげられたか。	○	○	○	28
3 学 期	リレー書道、隷書、曹全碑、かな、高野切第三種 【知識及び技能】 隷書特有の筆法を学ぶ。扁平、逆入、八方の方法を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 いろは歌、ひらがなの流れるような美しさを学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 5～6名で一文字を完成させる。全紙にだるま筆で一画ずつ順番に書き、完成させる共同作業を行う。	・教科書 ・筆 ・硯 ・墨 ・半紙	【知識・技能】 求められている制作のための技能や、書や書の周辺に関する知識を身に付けられているか。 【思考・判断・表現】 意図に基づいて創造的に構想し、表現を工夫しているか。書に関する見方・考え方・捉え方についてよく考察し、事実や根拠を踏まえながら述べているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 与えられた課題に対し、自主学習を行い、期限内に提出できたか。各課題に積極的に参加し、わからないところがあれば質問、または調べたりしながら理解につなげられたか。	○	○	○	16 合計 72

高等学校 令和7年度（2学年用）教科 芸術 科目 書道Ⅰ

教科：芸術 科目：書道Ⅰ 単位数：2 単位
対象学年組：第2学年 1組～6組
教科担当者：佐々木
使用教科書：（光村図書「書Ⅰ」）
教科 芸術 の目標：

- 【知識及び技能】求められている制作のための技能や、書や書の周辺に関する知識を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】意図に基づいて創造的に構想し、表現を工夫している。書に関する見方・考え方・捉え方についてよく考察
【学びに向かう力、人間性等】与えられた課題に対し、自主学習を行い、期限内に提出する。各課題に積極的に参加し、わからないところ

科目 書道Ⅰ の目標：	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	求められている制作のための技能や、書や書の周辺に関する知識を身に付ける。	意図に基づいて創造的に構想し、表現を工夫している。書に関する見方・考え方・捉え方についてよく考察し、事実や根拠を踏まえながら述べる。	与えられた課題に対し、自主学習を行い、期限内に提出する。各課題に積極的に参加し、わからないところがあれば質問、または調べたりしながら理解につなげる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	唐時代の主な楷書、孔子廟堂碑、九成宮の臨書、北魏時代の楷書、四字熟語 【知識及び技能】 唐三大家の特徴について学び、書法の違いを知る。 【思考力、判断力、表現力等】 強い起筆を学び、条幅サイズに臨書し、文字のバランス、配分などを指導する。 【学びに向かう力、人間性等】 好きな四字熟語を選び、半切りサイズに清書する。	・教科書 ・筆 ・硯 ・墨 ・半紙	【知識・技能】 求められている制作のための技能や、書や書の周辺に関する知識を身に付けられているか。 【思考・判断・表現】 意図に基づいて創造的に構想し、表現を工夫しているか。書に関する見方・考え方・捉え方についてよく考察し、事実や根拠を踏まえながら述べているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 与えられた課題に対し、自主学習を行い、期限内に提出できたか。各課題に積極的に参加し、わからないところがあれば質問、または調べたりしながら理解につなげられたか。	○	○	○	28
2 学 期	行書 集王聖教序 漢字仮名交り文 【知識及び技能】 行書の美しさを古典から学び取り、独特の柔らかさを表現する。楷書との違いを学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 筆の使い方、運筆を学ぶ。文字の美しい流れを感じとる。 【学びに向かう力、人間性等】 教科書に基づき、好きな書体を工夫して書く。	・教科書 ・筆 ・硯 ・墨 ・半紙	【知識・技能】 求められている制作のための技能や、書や書の周辺に関する知識を身に付けられているか。 【思考・判断・表現】 意図に基づいて創造的に構想し、表現を工夫しているか。書に関する見方・考え方・捉え方についてよく考察し、事実や根拠を踏まえながら述べているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 与えられた課題に対し、自主学習を行い、期限内に提出できたか。各課題に積極的に参加し、わからないところがあれば質問、または調べたりしながら理解につなげられたか。	○	○	○	28
3 学 期	リレー書道、隷書、曹全碑、かな、高野切第三種 【知識及び技能】 隷書特有の筆法を学ぶ。扁平、逆入、八方の方法を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 いろは歌、ひらがなの流れるような美しさを学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 5～6名で一文字を完成させる。全紙にだるま筆で一画ずつ順番に書き、完成させる共同作業を行う。	・教科書 ・筆 ・硯 ・墨 ・半紙	【知識・技能】 求められている制作のための技能や、書や書の周辺に関する知識を身に付けられているか。 【思考・判断・表現】 意図に基づいて創造的に構想し、表現を工夫しているか。書に関する見方・考え方・捉え方についてよく考察し、事実や根拠を踏まえながら述べているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 与えられた課題に対し、自主学習を行い、期限内に提出できたか。各課題に積極的に参加し、わからないところがあれば質問、または調べたりしながら理解につなげられたか。	○	○	○	16 合計 72

年間授業計画 新様式例
高等学校 令和7年度（2学年用）教科 芸術 科目 書道Ⅱ

教科：芸術 科目：書道Ⅱ 単位数：2 単位
対象学年組：第2学年 1組～6組
教科担当者：河西
使用教科書：（光村図書「書Ⅱ」）
教科 芸術 の目標：

- 【知識及び技能】求められている制作のための技能や書に関する知識を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】意図に基づいて創造的に構想し、表現を工夫している。書に関する見方・考え方・捉え方についてよく考察
【学びに向かう力、人間性等】与えられた課題に対し、自主学習を行い、期限内に提出する。各課題に積極的に参加し、わからないところ

科目 書道Ⅱ の目標：	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	求められている制作のための技能や書に関する知識を身に付ける。	意図に基づいて創造的に構想し、表現を工夫している。書に関する見方・考え方・捉え方についてよく考察し、事実や根拠を踏まえながら述べる。	与えられた課題に対し、自主学習を行い、期限内に提出する。各課題に積極的に参加し、わからないところがあれば質問、または調べたりしながら理解につなげる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	篆書 金文、甲骨文の臨書 篆書 色紙作品の完成 【知識及び技能】 篆書の成り立ち、歴史を学ぶ。 古典に基づいて臨書を行う。 【思考力、判断力、表現力等】 筆の入れ方、運筆の速さ、形を習得する。 芸術作品らしく創作を交えて取り組む。 【学びに向かう力、人間性等】 何度も繰り返し修正をし、完成させる。	・教科書 ・筆 ・硯 ・墨 ・半紙	・制作手順 ・制作姿勢 ・提出作品	○	○	○	28
2 学 期	篆書 自用印の完成 隸書 乙瑛碑 【知識及び技能】 隸書の成り立ち、歴史を学ぶ。 古典に基づいて臨書を行う。 【思考力、判断力、表現力等】 筆の入れ方、運筆の速さ、形を習得する。 芸術作品らしく創作を交えて取り組む。 【学びに向かう力、人間性等】 何度も繰り返し修正をし、完成させる。	・教科書 ・筆 ・硯 ・墨 ・半紙 ・印刀	・制作手順 ・制作姿勢 ・提出作品	○	○	○	28
3 学 期	リレー書道 かな 高野切第一種 【知識及び技能】 かなの連綿を覚える。 【思考力、判断力、表現力等】 かなの流れるような美しさを学び、 ちらし書きをする。 【学びに向かう力、人間性等】 5～6名で一文字を完成させる。全 紙にだるま筆で一画ずつ順番に書 き、完成させる共同作業を行う。	・教科書 ・筆 ・硯 ・墨 ・半紙	・制作手順 ・制作姿勢 ・提出作品	○	○	○	16 合計 72